

桑野造船株式会社 〒520-0243 大津市堅田 1-21-2 TEL: 077-573-8001 FAX: 077-573-8002  
 URL: http://www.k-boat.co.jp E-mail: kuwano@k-boat.co.jp

全日本選手権と全日本ジュニア選手権が終わりました。思い通り漕げた選手はホッと、悔しい思いの選手は更にボートへの情熱をかきたててトレーニングに励んでおられることでしょう。これは指導者も主催者、私達ボートメーカーも同じです。桑野では右掲載のとおり、海外艇を越えることを大きな目標にしています。結果、この2つの大会で桑野はメダル6個の獲得に絡むことができ、一步前進です。なかでも、全日本 1X の優勝カップ、メダルを武田選手のお計らいにより一日お借りして工場に飾って従業員一同喜びのお裾分けを頂きました。【古川】

### 未来に向かって進化

— お客さまの役にたつ存在になる —

- \* 品質 品質、デザイン、価格の総て、ヨーロッパ艇を超える。品質向上でお客さまの期待に完全に応える。
- \* 挑戦 仕事のやり方を変え、時代にあった会社になる。新技術、新工法にたえず挑戦。
- \* スピード 考え過ぎずやってみる。最大のコストである時間を短縮。クルームはその日、その場で処理。

### ◇全日本選手権レポート【香川】

先月行われた全日本選手権において、武田大作選手（ダイキ）に桑野自社製 1× を使用していただきました。今回の艇は武田氏のリクエストに応じて補強を加えた特別仕様艇です。製作にあたってベースとなる艇は弊社の A1 です。製作コンセプトとしては剛性分布の平均化を掲げました。具体的な数値目標としては『1. 剛性値において既存艇を上回る 2. 武田氏の要求重量リミット 14.5 kg 以内に収める』としました。結果として艇重量 14.3 kg、剛性値は縦、横共に既存艇を 20% 程上回り、剛性という点ではフィリッピンのみならずエンパッハをも凌駕していたので、この面については自信を持って武田氏にお渡しできると思いました。



そして私はレース前日から本番終了まで武田氏のサポートをさせていただく中で、氏から鋭く貴重な指摘を沢山頂きました。武田氏の感想を端的に表現すれば「確かに堅い艇だが色んな力の方向に対して対応できているわけではない。」ということでした。氏の要求は具体性を帯び、かつ明解なものでした。私にとってこれはある程度予想できる感想でした。確かに縦、横の剛性値は高いのですが、ボートに掛かる力はそれだけではありません。それは造る前からわかっていたのですがそれを表現する測定方法が現在のところありません。今回あえて我々の得意分野を武田氏にぶつけてみたのですが、武田氏はそれを受け止めてくれた上で更に上のレベルの要求をして下さいました。これが選手のメーカーに対するフィードバックというものなのだなんて初めて実感した次第です。武田氏は大きなレースを抱えながらも本番終了まで様々な注文や感想を出し続けて下さいました。氏には本当に感謝しています。ボートについてここまで分かる人とディスカッションを続けてこの先造りこんでいけばいつか必ずいいものが出来ると思いました。現在、A1 のさらなる進化に向けて、製作を進めています。

### ◇全日本ジュニア選手権レポート【今次】

6/16-18 熊本県菊池市において開催され、世界 Jr. 選手権・アジア Jr. 選手権の男女代表選手がそれぞれ選出されました。使用されている艇を見てみると、Kuвано艇がやや多いが F 社・E 社といった高級艇も顔を並べ、その他のメーカーが若干数といった感じでした。Kuвано艇は上位に入る選手にも使用されており、A ファイナルにおいては男女各 2 艇が進出しました。一般的に競技の特性で高価な艇に集中しがちですが、艇自体の特性に目を向け選手のパフォーマンスにあった艇を使用することをお勧めしたいと思います。（資金的な競争にならないことを祈るのみです。）F 社・E 社の艇は素晴らしいと思いますが、しかしその艇を扱える漕手でなければもったいない感じがします。また高価な艇になるほどメンテナンス性も困難になり、使用するのも細心の注意を払うことが必要となるので、そのあたりを含めて使用者が選択することが必要と感じます。その選択肢に Kuвано艇を選んでいただけるような艇造り・メーカーを日々目指したいと感じました。

### ◇メダル獲得おめでとうございます！



上記 2 大会において、KUWANO で戦ってくださり、見事メダルを獲得されたクルーの皆さんです。

#### 全日本選手権

男子シングルスカル：ダイキ（A1） 男子ダブルスカル：岐阜経大（エキスパートオール）

男子舵手付ペア：京都大学（Olympic Racer） 女子舵手付クオドルブル：仙台大（A1）

#### 全日本ジュニア選手権

男子：関西高/若山選手（Olympic Racer） 女子：小見川高/小倉選手（Medalist）

### ◇大事なお知らせ

\* 滋賀インターハイ向け 規格艇パーツ図面をホームページに掲載しました。

弊社ホームページに規格艇の交換可能な部分（ストレッチャー・L 板周辺・シート）の寸法図を掲載しました。

今後は大会ごとにこのような方法で参加者の皆様へ情報を提供していく予定です。

BOAT TIMES の配信停止をご希望される方は、お手数ですが FAX（077-573-8002）又は E-Mail（kuwano@k-boat.co.jp）で

当社までご連絡下さい。また、ご意見・ご感想などもお待ちしております。

お手数ですがボート関係者へお渡しをお願いいたします。